

第10回「食・農・環境」教育フォーラム 開催要領

1. 日 時： 2015年12月17日(木) 13時から16時10分
2. 主 催： 東京農業大学「食農環境」教育研究プロジェクト、食料環境経済学科、国際バイオビジネス学科、食料・農業・農村経済学会
3. 会 場： 本学百周年記念講堂
4. 参集予定人数：600名程度（主に本学の学生・教員、一般にも公開）

5. 討議テーマ等：「都市農業、その多面的価値と発展への論理
～都市農業振興基本法の制定を受けて」

【趣旨】都市農業の持つ多面的な価値が広く一般に認識されており、本年4月には「都市農業振興基本法」も制定された。しかし、税制面の問題や、営農活動をめぐる各種の都市圧などもあり、都市農業振興の隘路となる課題も多いと言える。

そこで、都市農業の現場や都市部で展開される地産地消の取り組みを踏まえるとともに、農業者を軸とした食育活動をはじめ、生産者と消費者の連携に基づく幅広い活動の意義を討議し、都市農業の持続的な発展に向けた論理を、関連政策の展開の在り方も含め検証するものである。パネリスト報告と総合討論(聴講者との質疑応答含む)を行う。

6. 日程とパネリスト

13:00～13:15 開会挨拶、企画趣旨説明

13:15～13:55 第1報告

○白石好孝氏（東京都練馬区／白石農園、大泉 風の学校）
「食農教育の実践と展望－白石農園の取り組みから」

13:55～14:30 第2報告

○門倉麻紀子氏（神奈川県横浜市／野菜・果樹・農産加工）
「女性が継続してできる都市型体験農業をめざして」

－休憩－

14:45～15:25 第3報告

○武田直克氏（東京都庁農林水産部 安全安心・地産地消推進担当部長）
「東京都の都市農業政策」

15:25～16:10 総合討議、閉会挨拶

☆どなたでも聴講できます。卒業生や、食農環境分野にご関心のある一般の方々など、どうぞご参集下さい。

(問い合わせ)「食・農・環境」教育研究プロジェクト 担当・五條満義

東京農業大学 国際食料情報学部 食料環境経済学科

e メールアドレス:miy0-34@nodai.ac.jp 電話 03-5477-2362(研究室直通)、
03-5477-2352(学科事務室)